

(様式第4号)

協働推進モデル事業計画書（本提案用）

(記載が複数ページにわたっても良いので、できるだけわかりやすく具体的に記載してください。ただし、この企画書はA4サイズ4ページ以内で作成してください。)

本 名 提 案 団	団体名	フリースペースあかね (担当者 中山 遼)			
	合同提案団体				
協働する岡山市の 担当課等と担当者	課名	岡山市教育委員会事務局指導課	電話	086-803-1592	
	担当者 2名	職名	教育支援室室長	職名	指導副主査
		氏名	服部 道明	氏名	永井 正博
	課名	岡山っ子育て局子ども企画総務課	電話	086-803-1609	
担当者 2名	職名	次世代育成室 室長補佐	職名	主任	
	氏名	溝手 得三郎	氏名	入矢 裕一	
提案事業の名称	困難を抱える青少年のための『ぷらっとホーム事業』				
提案事業の目的	行政の不登校支援機関である適応指導教室に通所することが困難な不登校児や、公的な支援を受ける機会や選択肢が非常に少ない中学卒業以降の若者が、切れ目なく継続的に利用することができる居場所や相談サービスを提供することによって、家庭での抱え込み、引きこもりへの移行を防止する。 また、居場所で元気を取り戻しつつある利用者に向けた学習支援と就労支援を実施することにより、居場所から学校または就職というステップアップを補助する。				
解決をはかりたい課題の緊急性・重要性等(市民ニーズ含む) ※ニーズ把握等で行った調査資料等がある場合は添付してください。	1. 解決をはかりたい課題と現状 ① 年齢や心理的問題によって、行政の支援サービスを受けられない子ども・若者が多くいるという課題。 ② ①のような子ども・若者が学習の機会を得られず、社会的ハンディキャップを抱えやすいという課題 ③ 働きたい気持ちを持っているのにも関わらず、不安や生活習慣の乱れなどから、バイトやハローワークに行くことが困難な若者たちへの前段階の就労支援が少ないという課題。 2. 市民ニーズ ① 年齢に関わらず、行政の支援からこぼれた子ども・若者を継続的に支援するサービスがあってほしい。 ② 不登校・引きこもり中の子ども・若者が、基本的な学力をつけるための教育機会があってほしい。 ③ 働きたいけど、職安所やバイトに行くのが難しい人のために、その前段階の支援があってほしい。 3. 課題解決の方策 年齢制限を特に設けず、元当事者が運営する居場所を提供することで、利用・相談のハードルを下げ、子どもから若者までを継続的に支援することができる。また、居場所と同じ場所で学習支援を行うことで、学習へのハードルを下げ、元当事者の指導のもとで就労体験をすることで、居場所から社会復帰に至るまでの過程を支援することができる。				
協働の必要性及び効果と目標 (協働の役割分担を含む)	1. 協働の必要性和相乗効果 行政と協働すること(紹介や情報提供を受けること)により、適応指導教室などの公的支援からこぼれた子に対して支援を行うことができる。また、当団体が行政から資金援助を受けることにより、公益性の高い事業である子ども・若者への教育や就労促進のサービスを、より広く市民に提供することができる。 2. 提案団体が果たす役割 ① 行政からの紹介を含め、相談に訪れた子や親を、居場所で受け入れる。 ② 行政からの情報提供を受けて、支援からこぼれている子への訪問を行い、支援の手をさしのべる。 ③ 行政から受けた資金を用いて、利用者の負担が少ない形で教育や就労促進を行う。 3. 岡山市の担当課等が果たす役割 適応指導教室などを訪れた相談者や、適応指導教室に通えない事情(中学卒業年齢に達した・心理的問題など)を抱えた相談者に、居場所を紹介する。公的支援からこぼれている可能性のある子や若者の情報を、当団体に提供する。 4. 期待する事業成果・目標値等 ① どこかの相談機関にも関わっていない不登校・引きこもりの子ども・若者の減少。 ② 不登校・引きこもりの子どもや若者の、学習や労働へと向かう意欲の増進。				

<p>事業の内容</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 居場所事業 基本的に、平日に居場所を開放し、相談を受けたり、当事者同士の交流を促進する。また、料理・ゲーム・若者限定の集まりなどの各種イベントを適宜行う。 2. 訪問相談事業 なんらかの事情で、居場所にも来れない子ども・若者・保護者を対象に、スタッフが訪問を行い、相談を受けたり、状況に応じ居場所などへの参加を促す。 3. 電話相談事業 居場所へ参加する導入として、本人や保護者を対象に電話相談を行う。 4. 学習支援事業 <ol style="list-style-type: none"> ① 居場所事業の前後の時間を使い、個別で授業や自習の手助けを行う。 ② 不定期に土日の時間を使い、学ぶ楽しさを感じてもらうためのイベント的な授業を行う。 5. 就労支援事業 引きこもりを経験した若年層に対し、野菜類苗定植作業、収穫作業、一部の野菜の管理作業などの農作業を体験してもらい、社会復帰を目指す過程で必要な自立や自信の獲得を援助する。 											
<p>事業の実施体制</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総括責任者 中山 遼 2. 個別事業責任者 原 悠太・佐藤 匡 3. 事業実施にあたっての専門性やノウハウ <ol style="list-style-type: none"> ① 14年間に渡って、岡山市でフリースペースを運営してきた実績と経験。 ② 元当事者やその親だったスタッフによる理解と共感性。 											
<p>事業スケジュール</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">実施事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">H27年 5月</td> <td>1. 居場所事業・電話相談・訪問相談 開始</td> </tr> <tr> <td>2. 担当課との協議(予定) 各事業中に集積の必要なデータの洗い出しと、その収集方法などについて</td> </tr> <tr> <td>3. 学習・就労支援実施に向けての具体的なプログラム作り、及び告知</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6月</td> <td>4. 学習・就労支援 開始</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">H28年 2月</td> <td>5. 集積したデータの集計、まとめ</td> </tr> <tr> <td>6. 事業全体のまとめ、報告</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業内容		H27年 5月	1. 居場所事業・電話相談・訪問相談 開始	2. 担当課との協議(予定) 各事業中に集積の必要なデータの洗い出しと、その収集方法などについて	3. 学習・就労支援実施に向けての具体的なプログラム作り、及び告知	6月	4. 学習・就労支援 開始	H28年 2月	5. 集積したデータの集計、まとめ	6. 事業全体のまとめ、報告
実施事業内容												
H27年 5月	1. 居場所事業・電話相談・訪問相談 開始											
	2. 担当課との協議(予定) 各事業中に集積の必要なデータの洗い出しと、その収集方法などについて											
	3. 学習・就労支援実施に向けての具体的なプログラム作り、及び告知											
6月	4. 学習・就労支援 開始											
H28年 2月	5. 集積したデータの集計、まとめ											
	6. 事業全体のまとめ、報告											
<p>実施する上で連携が必要と思われる団体と期待される役割</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">名称</th> <th style="width: 50%;">期待される役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">佐藤農産 Goodleaf</td> <td style="text-align: center;">就労支援の委託</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">洪塾</td> <td style="text-align: center;">学習支援の講師</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特定非営利活動法人 杜の家</td> <td style="text-align: center;">障害を持つ利用者に関するアドバイザー</td> </tr> </tbody> </table>	名称	期待される役割	佐藤農産 Goodleaf	就労支援の委託	洪塾	学習支援の講師	特定非営利活動法人 杜の家	障害を持つ利用者に関するアドバイザー			
名称	期待される役割											
佐藤農産 Goodleaf	就労支援の委託											
洪塾	学習支援の講師											
特定非営利活動法人 杜の家	障害を持つ利用者に関するアドバイザー											
<p>事業の展望及び今後の活動展開</p>	<p> <input type="checkbox"/> NPOがネットワークを構築し、他団体と連携し実施することを目指す。 <input type="checkbox"/> 岡山市の一般施策としていくことを期待する。 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以後も協働での実施を希望。 <input type="checkbox"/> その他 () </p> <p>-----</p> <p>具体的な目標(計画)があれば記載してください。 市民協働推進モデル事業を通じて他の主体が実行できるようなモデルを示すとともに、一般施策化に向けての実績づくり、および必要なデータの集積などを行っていく。一般施策化の具体的な時期については本事業中に担当課との協議を重ねていく方針。</p>											

(様式第5号)

協働事業収支予算書

提案事業名	困難を抱える青少年のための『ぷらっとホーム事業』
--------------	--------------------------

<収入>

費目		金額	内訳
自己資金等	申請団体 自己資金		
	合同提案団 体負担金等		
	自己資金等合計(a)		
事業収入見込	居場所	33万円	利用料【2000円(一人月利用料平均)×15人×11ヶ月】
	訪問相談	8.8万円	利用料【1000円×8回(月利用見込み)×11ヶ月】
	学習支援	13.2万円	利用料【1000円×12回(月利用見込み)×11ヶ月】
	就労支援	2万円	農作物販売収益
事業収入見込合計(b)		57万円	
岡山市補助金申請額(c)		193.85万円	
収入合計(c)=(a)+(b)+(c)		250.85万円	

<支出>

費目		金額	内訳
10事業実施経費	居場所・電話相談 人件費	140.25万円	1500円×85回(月平均出勤数)×11ヶ月
	訪問相談 人件費	26.4万円	3000円×8回(月利用見込み)×11ヶ月
	学習支援 人件費	26.4万円	2000円×12回(月利用見込み)×11ヶ月
	就労支援 委託料	26.4万円	3000円×8回(月利用見込み)×11ヶ月
	就労支援 保険料	4.4万円	500円×8人(月利用見込み)×11ヶ月
事業実施経費合計(d)		223.85万円	
管理運営経費	通信費	8万円	電話代・インターネット料金
	事務費	5万円	印刷機リース
	広告費	4万円	フライヤー・パンフレット印刷・送料
	消耗品費	10万円	就労支援(軍手、長靴、カッパなど)・学習支援(筆記用具、ノートなど)
管理運営費合計(e)		27万円	
総事業費(f)=(d)+(e)		250.85万円	※収入合計(c)と同額

- (添付書類等) 1. 人件費等については、積算の根拠(これまでの実績や独自の単価表)を添付すること
2. 参加料などの事業収入を見込む場合は「収入見込み」欄に計上すること